令和3年度 ユニバーサルデザインに関する職員アンケート(案)

- ※アンケートは選択式(一部記述)で全11間です。自己申告でお答えください。
- ※回答は任意ですが、より多くの方にご協力いただけますと幸いです。また、回答により個人を 特定することはありません。
- ※アンケートの対象は、区職員(再任用短時間勤務職員を含む。)です。
- ※*が付いている設問については、必須回答となります。
- *問 1 あなたの年代について教えてください(該当する数字に〇をつけてください)。
 - (1) 10代・20代

- (2) 30代 (3) 40代 (4) 50代以上
- *問2 あなたの職層について教えてください(該当する数字に〇をつけてください)。
 - (1) 一般職
- (2) 係長職
- (3) 管理職
- *問3 あなたの職種について教えてください (該当する数字に〇をつけてください)。
 - (1) 事務
- (2) 社会教育 (3) 福祉
- (4) 心理 (5) 土木造園

- (6) 建築
- (7) 機械
- (8) 電気
- (9) 衛生監視 (10) 学芸研究

- (11)医師
- (12) 診療放射線 (13) 歯科衛生 (14) 理学療法

(15) 作業療法

- 16) 検査技師 (17) 栄養士
- (18) 保健師
- 19) 看護師
- (20) 幼稚園教諭
- ※(3)福祉(福祉・保育士・児童指導) (5)土木造園(土木技術・造園技術)

(9)衛生監視 (保健衛生監視・食品衛生監視・化学技術)

- あなたは「ユニバーサルデザイン」について、どの程度知っていましたか(該当する数字 *問4 に〇をつけてください)。
 - (1) 具体的な事例まで知っている (2) 言葉の意味まで知っている
- !(3) 言葉だけは聞いたことがあった (4) 知らなかった (今回初めて聞いた)!

→ 問6へ

※ユニバーサルデザインとは、年齢、性別、国籍、個人の能力にかかわらず、一人ひとりの多様性が尊重され、あらゆる場面で社 会参加できる環境を整えることです。

(裏面に続く)

<u>問4でユニバーサルデザインについて「具体的な事例まで知っている」または「言葉の意味まで知っている」を選択し</u>た方のみ回答してください。

- 問5 ユニバーサルデザインを知った主なきっかけはどれですか(該当する数字2つまで〇をつけてください)。
 - (1) 区の発行物(庁内向けを含む)や取り組みを通じて
 - (2) 雑誌・新聞・本などの出版物
 - (3) テレビやラジオ
 - (4) インターネット
 - (5) 仕事や知人との会話を通じて
 - (6) 子どもなど、親族を通じて
 - (7) 学校の授業、又は講習会などへの参加を通じて
 - (8) その他(具体的に:
- *問6 今までの職務で、障がい者、高齢者、子ども連れ、外国人等に対して、何か配慮をしたことがありますか。また、それはどんな配慮ですか。※(1)~(5)は複数回答可。
 - (1) 窓口での接客応対に関すること(例: やさしい日本語を使った接客など)
 - (2) イベントや会議の参加に関すること(例:講演会での一時保育の手配など)
 - (3) 施設設備・管理に関すること(例:車いす使用者もゆとりをもって使えるトイレの整備など)
 - (4) 情報発信に関すること(例:高齢者にも見やすい、文字を大きくしたポスターの作成など)
 - (5) その他(具体的に:
 - (6) 特に配慮したことがない

<u>問6で(1)~(5)のいずれかを選択した方のみ回答してください。</u>

- 問7 その配慮は、他の人への配慮にもつながることを意識して実施しましたか。または、意識 していなくても、他の人への配慮にもつながったことはありますか。
- (1) 他の人への配慮にもつながることを意識していた

(例:車いす使用者だけでなくベビーカー利用者および高齢者のためになることを意識して、スロープを設置 した)

➤差し支えなければ、具体的に教えてください()

(2) 意識はしていなかったが、結果として他の人への配慮につながった

(例:保育園等の掲示物を日本語が不得意な保護者向けに、やさしい日本語を使ってイラスト入りにしたら、 子ども達にも内容が分かるようになった)

➤差し支えなければ、具体的に教えてください

(3) 他の人への配慮を意識したことも、つながったこともない

)

)

<u>問 6 で</u> 問 8	で <u>6)を選択した方のみ回答してください。</u> 特に配慮したことがない理由を教えてください。
(1) (2) (3) (4) (5)	どのような配慮をすればよいのかわからない 配慮をするための時間的・人員的余裕がない 配慮をするための金銭的な余裕がない 配慮の必要性を感じたことがない その他(具体的に:
	今後あなたの職場で、ユニバーサルデザインを実践するために、どのようなことを知りた いですか。
(3) (4)	取り組むことによるメリット 庁内や他自治体、民間等の好事例 具体的なプロセスや注意事項 その他(具体的に:)
*問 10 ユニバーサルデザインに関する以下の取り組みのうち、職務の参考になったものはどれですか(該当する数字すべてに〇をつけてください)。	
(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9)	区のユニバーサルデザインガイドライン 区のユニバーサルデザイン啓発パンフレット「まちのなかで気づくかな」 区の公共施設整備におけるユニバーサルデザインチェック 区のどこでも誰でもおでかけマップ 区の UD (ユニバーサルデザイン) ニュース 区のユニバーサルデザイン研修/ユニバーサルデザイン出前講座 区のユニバーサルデザイン展 その他 ※区の取り組みでなくても構いません(具体的に:) 参考になったものはない
問 11	ユニバーサルデザインを進めていくうえで感じた課題やユニバーサルデザイン推進係に

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。 提出先: 障がい政策課ユニバーサルデザイン推進係

期待すること・ご意見などがありましたらお願いします(自由記述)。